

「雲南市行財政改革実施計画（案）」パブリック・コメント実施結果

「雲南市行財政改革実施計画」の策定にあたり、下記のとおりパブリック・コメント（意見募集）を実施しました。

意見募集期間

令和2年2月17日（月）～令和2年3月16日（月）

意見提出人数

1名

意見提出件数

23件

お寄せいただいた意見に対する雲南市の考え方

（提出者が特定される可能性がある部分は伏せ字にしております）

お寄せいただいたご意見	ご意見に対する市の考え方
	<p>（ご意見に対する共通事項）</p> <p>本計画は、雲南市行財政改革大綱に掲げる改革項目の着実な実施を目指し、令和2年度から令和6年度までの具体的な取り組みやスケジュールを示しています。</p> <p>いただいたご意見により計画に記載している内容の変更はいたしません。この計画がより実効性の高いものとなるように、いただいた意見を参考にさせていただき、個別の取組を進めていきたいと考えております。</p> <p>なお、個別のご意見に対する考え方は以下のとおりです。</p>
<p>「市政懇談会、まちづくり懇談会の実施（P.5）」</p> <p>中々大勢の方がおられる中で質問するのは大変勇気のいることだし、質問しづらいことを個別に聞くかアンケートを取るかなどしてほしい。</p>	<p>政策企画部情報政策課より</p> <p>市政懇談会については、アンケート調査を行なっています。</p>
<p>「市報うんなんの充実（P.7）」</p> <p>市報『うんなん』の発刊時印刷業務を民間委託するなど積極的にコスト縮減に努める。</p>	<p>政策企画部情報政策課より</p> <p>市報の印刷業務については、業者に発注しコスト縮減に努めています。</p>
<p>「ホームページにおける情報提供（P.8）」</p> <p>島根県がやっている「知事への提案箱」や出雲市の「市長ポスト～市政への意見箱」等目安箱的な制度が雲南市ホームページにもあると良い。気軽に質問できて市の回答を伺えるコーナーの設置。ホームページはよく閲覧するので内容の充実とユーザーインターフェースの逐次リニューアル。見やすいホームページを日頃から心掛ける。</p> <p>雲南市ホームページで更新されていない箇所が見られるのでしっかり更新してほしい。</p>	<p>政策企画部情報政策課より</p> <p>雲南市のホームページのトップページ上で、市への質問・問い合わせフォームを設けておりますので、活用いただきたいと思います。また、子育てサイトやメール等での問い合わせも受けております。</p> <p>ホームページの内容等については、各部局と連携を図り、見やすいホームページ作りに心がけたいと思います。</p>

<p>XLS、DOC、PDF など拡張子を積極的に活用すべき。</p>	
<p>「ホームページにおける情報提供 (P. 8)」 直接これに関連するか分からないが市長の定例記者会見の様態をネットで配信するとか動画で閲覧できるようにするとか発表内容と質疑応答について議事録としてホームページ上に掲載してほしい。また、市議会の一般質問についてケーブルテレビで生放送と録画放送がされるがどうしても見逃すときがあるのでネットで見られるようにしてほしい。</p>	<p>政策企画部情報政策課より 市長の定例記者会見については、概要をホームページに掲載しております。 また、市議会のインターネット配信については、録画したものを配信する検討を進めています。</p>
<p>「パブリック・コメント制度の活用 (P. 9)」 これまでのパブリック・コメント実施結果の提出人数を見るといつも0人だったり1桁だったりするのはやっぱり住所、氏名、電話番号が必要で負担がかかり個人情報からどこそこの誰が書いているとか特定させるのが怖いからなのでは。匿名制にしたほうがいいのでは。今の状態だとパブリック・コメントをやってもアリバイ作りにしかくなってないので今後もやるなら改善した方がいい。</p>	<p>政策企画部情報政策課より より多くの方からご意見をいただけるよう、ご意見を参考にさせていただきたいと思えます。</p>
<p>「防災情報の効果的な発信 (P. 11)」 スマートフォンをよく使うので雲南市公式アプリでの防災情報提供は役立っている。</p>	<p>防災部防災安全課より 雲南市公式アプリは、雲南市安全安心メールと連携して防災情報等を発信しています。 引き続き、的確かつ迅速な防災情報の発信に努めてまいります。</p>
<p>「防災情報の効果的な発信 (P. 11)」及び「非常備消防組織の見直し (P. 49)」 防災部防災安全課の所管として消防団の組織再編を行なうとあるが280MHzデジタル同報無線システムの屋外拡声子2局(〇〇集落)(〇〇集落)とも〇〇地内で設置負担することになるので〇〇の消防団格納庫は撤退(撤収)されて良い。〇〇局は〇〇、〇〇、〇〇方角に放送する拡声子を〇〇地内に設置するのだから 〇〇、〇〇自治会は屋外拡声子の設置負担がないのでそちらに統合集約するとか。格納庫を新設移転する必要がある場合〇〇自治会でも良い。市道〇〇線道路改良で良くなった事だし〇〇に集約でいいのではないのでしょうか。国道からも近いから 負担の分かち合い。こう言うのも操法大会の前練習の時とか自宅の真下にあるものだから夜遅くまで音がするからである。〇〇ばかりに負担を押し付けないでほしい。</p>	<p>防災部防災安全課より 雲南市消防団では、令和3年4月1日を目途に消防組織再編が進められています。 なお、消防組織再編に伴う〇〇分団の状況としましては、これまでの3部体制から2部体制とし、消防機庫についても現在の〇〇分団第1部と第2部の消防機庫を使用する方向で考えられています。 また、防災無線システムの屋外拡声子局については、当地域に2箇所を予定しており、消防団はもとより、お住まいの皆様に防災情報が届くよう設置場所を設定していますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。</p>
<p>「男女共同参画の推進 (P. 12)」 男女の割合が中々改善しない場合クオータ</p>	<p>総務部人権推進室より 政策決定の場において男女の比率に偏りが</p>

<p>制（割当制度）を導入するとか。</p>	<p>ないようにするうえで、クォータ制が一定の効果을あげていることは事実です。一方で、数値目標だけが先行して、自由な競争や公平な評価や選任ができなくなる可能性があるというデメリットもあります。</p> <p>今後、政策決定の過程に女性が参画しやすい環境づくりを進めるとともに、クォータ制のメリット、デメリットの両面を十分に検証しながら、現在定めている「ガイドライン」の見直しを含めて検討していきたいと考えます。</p>
<p>「地域自主組織の活動支援 (P. 14)」</p> <p>〇〇自主組織の広報誌『〇〇』は市報うんなんと一緒に届くのでよく読みますが〇〇地域の情報が充実しており知ることができ大変良い。</p>	<p>政策企画部地域振興課より</p> <p>ご意見ありがとうございます。ご意見は自主組織にもお伝えいたします。今後ともご覧いただきますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>「個人番号カードの普及促進 (P. 18)」</p> <p>個人番号カードが中々普及しない背景にはセキュリティの面（脆弱性、情報漏洩）と作らなくても日々の生活に困らないからである。大体のことは運転免許証で本人確認として認められる現状がある。紛失したり盗難にあったりするリスクがある。個人番号カードを作成することによって何らかのメリットがあれば普及する可能性はある。</p>	<p>市民環境部市民生活課より</p> <p>個人番号カードは、顔写真入りでなりすましはできません。また、紛失・盗難についても24時間365日体制で利用停止を受け付けています。さらに、個人番号カードから不正に情報を読み出そうとするとICチップが壊れる仕組みとなっているなど万全のセキュリティ対策が施されています。</p> <p>雲南市では令和元年11月11日から個人番号カードを使った住民票等コンビニ交付サービスを提供する等利便性の向上に努めています。また、令和2年度に国が消費活性化策として、個人番号カードを取得することによりお得に買い物ができる「マイナポイント」を付与することで早期取得を促すことにしています。一方、令和3年3月（予定）から個人番号カードが健康保険証として利用できるようになりますので引き続き普及促進を図ることとしています。</p>
<p>「公立保育所保育業務の民間委託 (P. 20)」</p> <p>賛成。『民間でできることは民間で』というスローガンのもと積極的にやるべきだ。認定こども園、保育所、幼稚園を可能な限り外部民間委託し公務員身分の保育士、幼稚園教諭の削減をしたほうが良い（人件費抑制のため）。市内には長年培ってきた豊富なノウハウを持つ社会福祉法人が多くある。</p>	<p>子ども政策局子ども政策課より</p> <p>公立保育所保育業務の民間委託につきましては、平成31年3月に策定しました「新たな公立保育所保育業務委託計画」に基づき、加茂こども園、斐伊保育所、吉田保育所、田井保育所について保育業務委託を行い、保育サービスの拡充を図るとともに、公立、私立の正規職員化率を高め連携し、保育の質の向上に努めることとしています。</p>
<p>「産業振興による企業誘致 (P. 23)」</p> <p>業種を限定しないでほしい。小売業も立派な業種だ。出雲市のように積極的に大規模小</p>	<p>産業観光部商工振興課より</p> <p>大規模な小売店舗を積極的に誘致すべきとのご意見ですが、地元の小売事業者との競合</p>

<p>売店舗、大規模商業施設を誘致すべき。具体的には全国的なチェーンで雲南市に未進出な店舗（プラント、ダイレックス等）。今まで長年大都市で生活してきた経験だが大規模小売店舗、商業施設ができると都市化する。現時点でGDP（国内総生産）がマイナス7.1%という悲惨な経済状況下デフレのため市民が日々生活する上で買い物する場所を確保する意味でもディスカウントストア、100円ショップのより一層の積極的誘致が大事である。発想の転換が重要である。</p>	<p>が生まれ、経営不振や存続の危機にも発展することが危惧されることから、市として誘致活動を行っていません。</p> <p>また、一般的に事業者が進出にあたり重要視するのは、商圈人口や消費者動向等であり、すでに飽和状態にある当地域への進出意欲は低調な状況であります。</p> <p>しかしながら、近年、当市におきましても大型ディスカウントショップやドラッグストア、100円ショップの進出が見られております。いずれもそれぞれの事業者の意向によるものであり、市としましては、今後もこうした民間の動きに委ね、大型小売店舗の誘致については、行わない考えであります。</p>
<p>「ふるさと納税制度の普及・推進（P. 25）」 ふるさとの納税の返礼品は『さとふる』を利用するなど民間委託すべき。</p>	<p>政策企画部政策推進課より ふるさと納税の受付や商品発送については『さとふる』等へ委託しております。</p>
<p>「広告募集等新たな財源確保（P. 27）」 広告代理店を活用するなど広告収入をしっかり確保してほしい。</p>	<p>総務部行財政改革推進室より 現在の広告等の収入に加え、他の市町村の取組も参考にして、有効な財源確保の手段を検討してまいります。</p>
<p>「人件費の抑制（P. 35）」 人件費の負担が大きい正規職員の割合を減らしつつ非正規職員の割合を増やす。正規職員について定年退職者を増やし新規採用を抑制する。</p>	<p>総務部人事課より 雲南市発足後、他の類似自治体の職員数の状況や、事務量に応じた職員数とするために「定員管理計画」を策定し、逐次見直しを行いながら職員数の削減を行ってまいりました。</p> <p>ご意見にありますように、これまで新規採用職員数は退職者数の半数程度に抑制し、職員数全体の削減を行ってきました。引き続きこうした考え方のもと適切な職員数となるよう調整していきたいと考えております。</p>
<p>「新たな入札方式の導入と手続きの合理化（P. 36）」 入札については透明性の確保のため原則インターネットで公開、閲覧できるようにしてほしい。案件と落札者と金額。 島根県電子到達共同利用システムポータルサイトの入札情報サービス（PPI）から工事と業務の入札案件と入札結果について閲覧できる状態だが物品についても入札案件と結果を公開してほしい。インターネットで入札の過程を公表して頂ければ特段の意見はない。</p>	<p>総務部管財課より 工事・コンサルタント業務については、入札情報サービス（PPI）及び雲南市ホームページに入札結果を公開しています。</p> <p>物品については、現在のところ公表規定は設けておりません。</p>
<p>「雲南市立病院の経営健全化（P. 43）」 期待される改革効果として安定した医師の確保とあるが眼科の常勤医を確保してほしい。昨今高齢化に伴い白内障、緑内障のお年寄りが増えているので眼科の常勤医は必需。い</p>	<p>健康福祉部健康づくり政策課・市立病院総務課より 令和元年度勤務医実態調査（島根県）によると、県内病院の眼科の常勤医師数は10名（大学を除く）です。他の診療科医師数と比べ最も</p>

<p>つでも診てらえる体制を。あと、外科の医師が4名と少人数で手術をしないといけないなど負担が大きい。全国からヘッドハンティングしたほうが良い。</p>	<p>少なく、医師確保が困難な状況です。 こうした状況の中、眼科の常勤医につきましては、関連大学を通じて常にお願いをしています。 また、島根県の赤ひげバンクも通じて、医師の確保に努めています。 外科医師につきましては、内科医師が減った時に、そのカバーを総合診療医という形で、外科が担っていましたが、内科医師（総合医）が少しずつ増えている状況にあり、本来の外科医師の役割に戻りつつあります。 外科医師数は、内科医師数を含めた総枠と考えていますので、現在のところ直ちに対策を講じる状況にはありませんが、眼科医同様関連大学を通じて派遣のお願いをしています。</p>
<p>「水道事業の経営健全化 (P. 44)」 雲南市水道局ホームページの水道審議会の開催状況が平成29年8月28日以降更新されていないので更新してほしい。水道局の庁舎を建設することもいいがホームページもしっかり更新してほしい。</p>	<p>上下水道部総務課より 水道審議会の開催状況について掲載します。</p>
<p>「定員管理の適正化 (P. 46)」 職員数の定数（正職員、嘱託、臨時、会計年度任用問わず）今よりもより一層削減をお願いします。人件費削減のため。</p>	<p>総務部人事課より 職員の定数は、類似団体や、事務量に応じた職員数とするために「定員管理計画」を策定し、合併後約180人の職員を削減してきました。 しかしながら、行政課題や市民ニーズに柔軟に対応ができるような組織体制の構築も必要であり、こうしたあらゆる観点から職員数の減員を含めて調整に努めてまいります。</p>
<p>「組織の再編 (P. 48)」 組織を大枠として全体的に縮小方向へ。部内の課については随時統廃合。外部委託できるものについては外部に。その時勢に沿った組織への再編。各総合センターの職員数を削減。</p>	<p>総務部行財政改革推進室より 民間委託が有効な事業や業務については委託化を検討し、多様な行政需要に対応できる組織の在り方を検討してまいります。</p>
<p>「選挙体制の見直し (P. 50)」 投票所をより一層削減方向へ。</p>	<p>選挙管理委員会（総務部総務課）より 投票所については、配置の均衡や投票事務に係る負担の軽減、選挙経費の節減を図る目的で見直し基準を設け、地元の理解を得ながら、合併時の103か所から38か所に削減を行ってきました。 一方で、近年、投票率が低下傾向にある中、直ちに投票所を削減することは一層の投票率低下を招く可能性が否めないことから、当面は、投票状況の把握に努めながら投票環境の</p>

	改善と選挙経費の節減等に努めてまいります。
<p>「公共施設等総合管理計画に基づく市有施設の適正化 (P. 52)」</p> <p>市が保有する公共施設は民間委託しコスト縮減に取り組んでほしい。指定管理者制度の導入。地域自主組織、NPO、社会福祉法人等へ積極的委託。</p>	<p>総務部行財政改革推進室より</p> <p>本市では平成27年度に「雲南市公共施設等総合管理計画」を策定し、保有面積や維持管理経費の削減に向けた取り組みを進めています。指定管理者制度は現在144の公共施設で導入しており、指定管理者の属性も地域自主組織、NPO、社会福祉法人、民間企業など多岐にわたります。</p>
<p>「公共データの公開と利活用の推進 (P. 60)」</p> <p>〇〇計画、マスタープラン等の資料をオープンデータ化してほしい。</p>	<p>政策企画部情報政策課より</p> <p>現在は、人口・世帯数、公共施設一覧等の公開を進めており、順次他の公共データについてもオープンデータ化として公開してまいります。</p>